

2024年版
えほん

2024年1月~12月に発行された本の中から
とくにおすすめの本を紹介します

ビーだまのようにキラリと光る一冊を

ビーだま

ブックリスト「えほん」2024年版 No.50

【編集・発行】富山市立図書館 富山市西町5番1号/TEL 076-461-3200
令和7年4月23日発行(年1回発行)



おかおあらうのみーせて

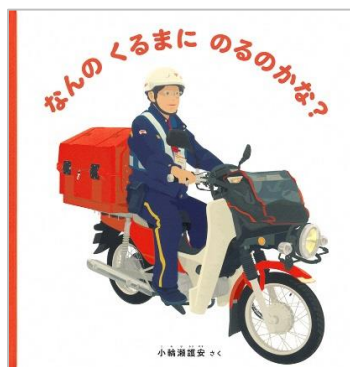
もりといずみ／作 きくちちき／絵 講談社



カエルに「おかおあらうのみーせて」というと、「ぱしゃ」と顔を洗います。あらいぐま、ねずみ、ぞうも、水をはねさせて洗顔します。いよいよ水が苦手な女の子の番。「できるかな?」「できたー!」洗顔ができた喜びが、水しぶきとともにはじけます。
[赤ちゃん~]

なんのくるまにのるのかな?

小輪瀬護安／さく 福音館書店



荷物をかかえた宅配便のお姉さん。「なんのくるまにのるのかな?」。ページをめくると、宅配車が見開きいっぱいに描かれています。清掃作業員、警察官、消防士は、何の車に乗るのでしょうか?
働く人が、どんな車に乗って仕事をするのかを正確な絵で紹介します。
[幼児~]

りんごりらっば

あべけんじ／作 福音館書店



りんごが一つ。ごりらがやってきて、りんごを手
に持つと「りんごりら」。次は、ごりらがらっばを
吹いて「りんごりらっば」。そこへぱんだが転がっ
てきて、「りんごりらっばんだ」。

しりとりで言葉が積み重なっていき、声に出して
読むと一層楽しめます。

[幼児～]



いえができるよ

バイロン・バートン／さく なかがわちひろ／やく 好学社

原っぱにショベルカーがやってきて、穴を掘って
セメントを流します。床に壁、屋根をつくと次は、
配管工事に電気工事。ペンキを塗ってできあがり。
そこへ家族が引っ越してきます。

簡潔な文章とくっきりとした絵で、一軒の家が建
つまでをわかりやすく描きます。



[幼児～]



どーん、じゃんけんぽん！

ひがしちから／作 世界文化ワンダーグループ



丸太のくいの上で、かんちゃんはいちちゃんと
じゃんけん遊びを始めました。両端から進んで出
会ったらじゃんけん。反対側の端に早くついたほ
うが勝ちです。「よーい、どん！」。ところが向
こうからやってきたのは、狐の子でした。

子どもの身近な遊びを題材に、柔らかな絵が空
想の世界へ誘います。

[幼児～]

おとうとはアボカド？ あかちゃんってどんなだろう？

トレーシー・ダントン／文 ヤスミン・イスマイル／絵 木坂涼／訳
ひさかたチャイルド



弟が生まれると知らされた女の子。でも赤ちゃんはまだ、小さな小さな種みたいなものなんだって。ママのお腹の中で、弟は種から豆粒、ぶどう、芽キャベツ、レモンと日に日に大きくなっていきます。女の子は、生まれてくる弟との生活を想像して、誕生を待ちわびます。

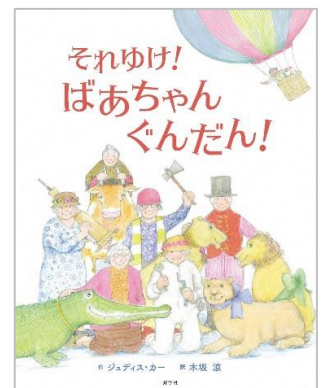
[幼児～]

それゆけ！ばあちゃんぐんだん！

ジュディス・カー／作 木坂涼／訳 好学社

車から飛び出してきたのは、7人の元気なおばあちゃん。一番若くて82歳、みんな特技を持っています。ある日、気球に乗っていたおばあちゃんが、空の上から泥棒を発見！ さあ、「ばあちゃん軍団」が、猛獣を引き連れ、手に手に道具を持ってかけつけます。

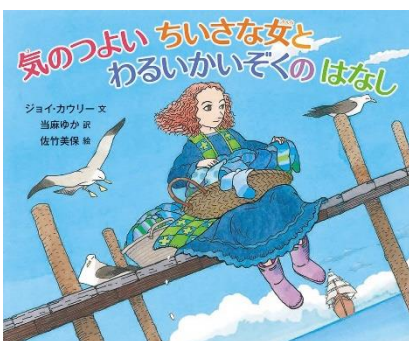
おばあちゃんが大活躍する展開が痛快な絵本。



[幼児～]

気のつよいちいさな女とわるいかいぞくのはなし

ジョイ・カウリー／文 当麻ゆか／訳 佐竹美保／絵
徳間書店



さん橋の先の小さな家に、女が一人で住んでいました。ある嵐の日に、海賊がやってきて、「中に入れろ！」と何度も女をおどします。女は家に入れまいと、その都度海賊を追い返しました。すると海賊は「暗いのが怖い」と言い出して……。

二人のやりとりがユーモラスな絵本。

[幼児～]

ネコになりたかったクモのルイージ

ミシェル・ヌードセン／さく ケビン・ホークス／え 福本友美子／やく

岩崎書店



毛がもじゃもじゃの大きなクモが、古い家に入り込みました。その家に住むおばさんはクモを珍しい子猫だと勘違いし、ルイージと名づけてかわいがります。ルイージは、子猫になりきって過ごしますが、おばさんの友だちに正体がばれてしまいました。

クモとおばさんの友情をあたたく描きます。

〔幼児～〕



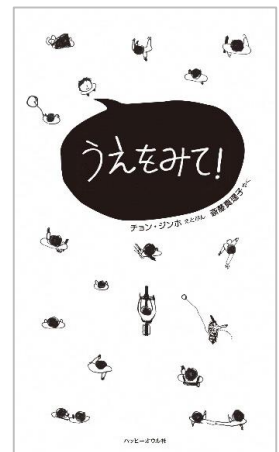
うえをみて！

チョンジンホ／えとぶん 斎藤真理子／やく ハッピーオウル社

交通事故で歩けなくなったスジは、いつもベランダから通行人を見下ろしています。「誰でもいいから上を見て」と願うと、一人の子がスジに気づきました。そして、スジによく見えるように道路に寝ころびます。

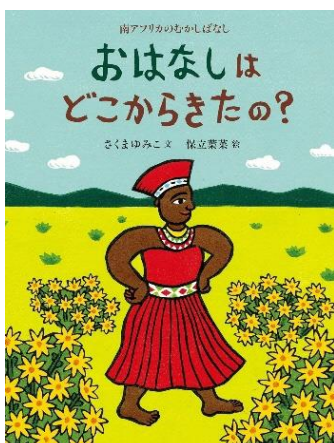
一人の子の行動が人々を動かし、孤独なスジの心をとかします。

〔幼児～〕



おはなしはどこからきたの？ 南アフリカのむかしばなし

さくまゆみこ／文 保立葉菜／絵 BL出版



マンザンダバは、子どもたちにおはなしを聞かせてとせがまれました。おはなしを一つも思いつかなかったマンザンダバは、動物たちに尋ね回ります。そして、とうとう海の底の精霊が暮らす宮殿までたどりつきました。

木版画で描かれた鮮やかな色彩の絵が、昔話と調和した絵本。

〔幼児～〕